
1 年研究授業計画案

東二番丁小学校 1 年担任 岡村眞理

1 研究教科 国語科

2 共同研究における目指す子供像

- (1) 課題に対応した自分なりの思いや考えを持つ。
- (2) 相手を意識し、順序よく自分なりの思いや考えを表現する。
- (3) 課題に沿って伝え合い、友達の良いところを見つける。

3 国語科で目指す児童像

書かれている事柄や場面の様子などに気付いたり想像を広げたりし、進んで自分の考えを伝えたり友達と話し合ったりすることでさらに考えを広めたり深めたりすることができる。

4 児童の実態

物事に対しての興味関心が強く、前向きな姿勢で積極的に取り組もうとする子供が多い。学習においては、指示されたことに真面目に取り組み、最後までやり遂げようと努力している。国語に関して、ひらがなの読みは全員の子供ができている。全体の前で自己紹介をしたり楽しかった経験を話したりすることも臆せずに行える。しかし、内容的には出来事のみを話し、自分の思いや感想まで話すことができる子供は少ない。

5 『小学校学習指導要領』における言語活動の位置づけ

本研究は『小学校学習指導要領』国語科第 1 学年及び第 2 学年の内容「C 読むこと」ウ「場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。」オ「文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。」に基づいて行う。

6 研究授業計画

- (1) 書かれている事柄の順序や登場人物の行動を読み取り、様子や気持ちなどに気付いたり想像を広げたりしたことを友達同士で発表し合い交流する授業
- (2) 友達の考えを聞いたり自分の考えを発表したりする交流を行い、それを基に自分の考えを見直したり修正したりしてさらに考えを深める授業

7 授業技術課題

- ・多様な考えを引き出しねらいにせまる発問を工夫する。
- ・主体的に学習に取り組ませるための単元構成を工夫する。